



財団 130 年…

～講演と対談～

「龍は生きている」

講師 **渋沢雅英** (渋沢栄一記念財団理事長)
守屋 淳 (作家)

渋沢栄一記念財団の前身である「竜門社」が 1886 年に創立してから今年で 130 年を迎えます。東京深川渋沢邸の書生部屋に寄寓していた青年たちの勉強会として始まりました。また今年、渋沢栄一が没して 85 年目にあたります。それから長い時が経ちましたが、栄一という「龍」はいまも日本で、世界で息づいています。渋沢栄一記念財団理事長で栄一のひ孫である渋沢雅英と、2010 年の発行以来 10 万部を超えるベストセラーとなっている『現代語訳 論語と算盤』(ちくま新書)の訳者である作家の守屋淳さんが、共にその龍の姿を追います。

渋沢 雅英



1925 年東京生まれ。50 年東京大学農学部農業経済学科卒業、株式会社東食に勤務(～57 年)。英国国立国際問題研究所客員研究員、アラスカ大学経営学部客員教授、同大経営センター客員教授、ポートランド州立大学経営学部客員教授、学校法人 東京女学館 理事長・館長を経て 97 年より現職。

守屋 淳



1965 年東京生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。大手書店勤務を経て、現在は中国古典、主に『孫子』『論語』『老子』『莊子』などの知恵を現代にどう活かすかをテーマとした執筆や研修・講演を行う。著書に『現代語訳 渋沢栄一自伝』(平凡社新書)、『現代語訳 論語と算盤』(ちくま新書)、『「論語と算盤」と現代の経営』、『最高の戦略教科書 孫子』(日本経済新聞出版社)など。

平成 28 年 7 月 5 日 (火)
午後 6 時～7 時半 (開場 5 時半)

参加 無 料
定 員 100 名
事前申込・先着順
締切：6/30 (木)

会 場 **日本工業倶楽部**(東京都千代田区丸の内 1-4-6)

会場案内図



お申込み

- ①インターネット：下記渋沢栄一記念財団ウェブサイト内、会員総会記念講演会ページの申込みフォームよりお申込みください。
- ②往復はがき：住所、名前、電話番号をご記入のうえ、下記宛先までお送りください。

お問合せ

〒114-0024 東京都北区西ヶ原 2-16-1
公益財団法人 渋沢栄一記念財団「7/5 講演会係」
Tel: 03-3910-2314 Fax: 03-5567-7289 <http://www.shibusawa.or.jp/>

JR 東京駅丸の内北口から徒歩 2 分
地下鉄東京駅・大手町駅下車